

# 慈しみの心や風 人形で表現



日高朋子「悠一」



日高朋子「風物語 光と影」

想いを形に。独自の女性像を作り出す人形作家の個展「日高朋子 創作人形展 カノン響きあう」が、常陽史料館（水戸市備前町）で開催されている。

大学在学中から独学で人形制作を始めた日高さん。その後、日立市に移り、平成4年から1年間、茨城大教育学部彫刻科にて山崎猛教授に師事し、蠟型ブロンズを学んだ。粘土や金属、木、和紙といったさまざまな素材から生ま

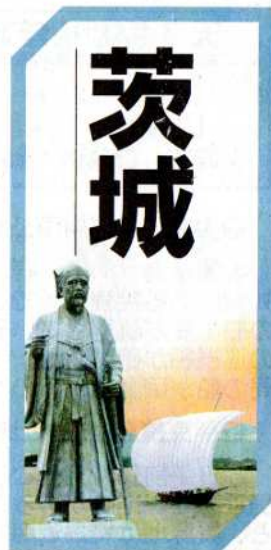
れた作品は、日立市展などで受賞を重ねたほか、平成15年には、「スウォッチグループ・ジャパン2003コンベンション」のイメージキャラクターに採用された。現在は県内外の個展やグループ展を中心に発表を行っている。

40年を超える創作活動の集大成ともいえる本展では、祈りや慈しみの心、風を表現した人形など約40点を紹介。時代や国を超えて「今」を生きた女性たちのしなやかさや優しさが響きあう。

よる共鳴を感じながら、楽しんでほしいと語る日高さん。作品の一部は、会期終了後に日高さんが営む「アトリエモドール」（日立市久慈町）で常設展示される。11月12日まで。開催は午前10時〜午後5時45分。月曜休館。入場無料。

アートと  
イベントの森  
いばらき

「日高朋子展」（水戸市）



茨城

水戸支局

〒310-0021  
水戸市南町3-4-57  
水戸セントラルビル2F  
電話 029-221-7158  
FAX 029-222-2407  
mito@sankei.co.jp

販売 029-225-1481  
広告 029-233-1515

購読申し込み